

第1回燕市総合教育会々議録

1 日 時 平成27年4月28日(火) 午後3時～

2 開催場所 会議室301

3 出席者の氏名

市 長 鈴木 力
教育委員会
委員長 齋藤 和夫
委員長職務代理者 黒川 優子
委員 山崎 克弥
委員 中野 信男
委員 秦 久美子
教育長 上原 洋一

4 説明のため出席した職員

教育次長	金子 彰 男	教育委員会主幹	長谷川 智
学校教育課長	山田 公 一	子育て支援課長	宮路 豊 行
社会教育課長	堀 克 彦		

5 事務局書記

学校教育課 加藤 篤聡 他 4名

6 傍聴人

3名

7 会議に附した事件

協議題

- (1) 燕市総合教育会議の運営について
- (2) 教育大綱について
- (3) その他

会議録 別紙のとおり

1. 開会宣言 午後 3 時

2. 市長挨拶

法律が改正され、市長と教育委員会と一緒に教育の在り方について議論する仕組みとなった。燕市は、市長部局と教育委員会が常に意思疎通情報交換をしながら、子どもたちのためにどうすればいいか一緒に考えてきた。これをきっかけに改めて正式な形でいろいろと意見交換行っていきたい。有意義な会議にさせていただきたいのでよろしくお願ひします。

3. 協議題

1 燕市総合教育会議の運営について

○学校教育課長（山田 公一）が事務局案を説明

①総合教育会議の開催頻度について

定例総合教育会議を年 2 回、上半期と下半期の開催

臨時総合教育会議は必要な都度随時開催

○市長（鈴木 力）

上半期、下半期の開催時期の予定と内容は。

○学校教育課長（山田 公一）

上半期は、前年度の結果を踏まえながら重点的な施策の展開等の確認、下半期は事業の進捗状況、重点施策の進捗状況の確認、新年度予算への対応、その他教育大綱の策定進捗状況等の確認を考えている。

○学校教育課長（山田 公一）が事務局案を説明

②設置要綱の第 5 条に基づく会議の公開について

会議は原則公開とする。非公開にする案件は、個人の秘密を保つため必要があると認めるとき、会議の公正が害されるおそれがあると認めるとき、その他公益上必要があると認めるとき、具体的には協議を行う内容ごとに判断し、会議の冒頭で決めさせていただきたい。

③設置要綱第 6 条に基づく議事録の作成公表について

議事録を作成し公表するとなっている。定例教育委員会の会議録と同様に燕市のホームページで総合教育会議の議事録を公表させていただく。会議録は、概要報告とし、発言者を記載、概要を整理したものを掲載する。

④設置要綱第 7 条に基づく事務局について

事務局は、教育委員会学校教育課に置く。

○市長（鈴木 力）

事務局以外に、企画政策課を入れ、市の政策との整合性をとる必要があるのではないか。

○教育次長（金子 彰男）

企画財政課と協議し、次から出席をお願いしたい。

○学校教育課長（山田 公一）

燕市総合教育会議の運営について、他に意見はありませんか。

（意見なし）

2 教育大綱について

○学校教育課長（山田 公一）が事務局案を説明

燕市の最上位計画である燕市総合計画が平成 23 年度から平成 27 年度までとなっている。次期燕市総合計画はこれから策定する。燕市学校教育基本計画が平成 23 年度から平成 27 年度の 5 年間及び燕市生涯学習推進計画が平成 20 年度から平成 27 年度までの 8 年間、本年度次期計画を策定する。教育大綱はこれらの計画と整合性を図りながら、他の計画の要点や燕市総合計画の中で教育に関する部分の一部を用いたものとしてはどうか。次期燕市総合計画策定作業が進行している中で、今後の進捗状況を踏まえながら大教育綱を継続的な協議としたい。新しい各計画の内容を確認しながら教育大綱の策定を進めることについて、協議をお願いします。

○教育次長（金子 彰男）

これから次期燕市総合計画の策定が始まる。教育委員会の意見を踏まえ次期燕市総合計画との整合性をとりながら新規に教育大綱を策定するのか、燕市総合計画を教育大綱とすることもできる。教育委員会の 4 つの計画は、詳細な部分を定めることになっているので整合性を見ながら進めさせていただきたい。

○市長（鈴木 力）

いつまでに策定しなければならないのか。

○学校教育課長（山田 公一）

本年度中に策定する。燕市総合計画と連携し進めていく。

○市長（鈴木 力）

今までの燕市総合計画と燕市学校教育基本計画との関係はどうだったのか。

○学校教育課長（山田 公一）

燕市総合計画を先に策定を進めていた。燕市学校教育基本計画は、詳細な部分を定めている。

○中野 信男委員

燕市総合計画、教育大綱、教育委員会の4つの計画の位置付けをどう考えるか。

○市長（鈴木 力）

個別の計画は教育委員会でしっかりと作る必要がある。市全体として、燕市の人材育成などが燕市総合計画である。その他に教育大綱を新たに作るかどうかの議論。総合的な部分は、燕市総合計画の教育に関する部分を持って教育大綱と称す。または、抜き出して教育大綱とすることもできる。教育の現状、課題の4、5年先を見据え意見交換する場としたい。

燕市総合計画と個別の各計画の間に教育大綱を作ることはどうなのかを議論したい。

○中野 信男委員

この場で議論したことを、燕市総合計画や教育大綱に反映できるのか。

○市長（鈴木 力）

燕市総合計画の教育に関する部分の基本的なところを教育大綱とする。又は、抜き出し教育大綱とする。燕市総合計画とは別に教育大綱を議論することは避けたい。

○中野 信男委員

燕市総合計画が独自に進められると我々の意見が反映されない。

○市長（鈴木 力）

燕市総合計画の議論は、教育委員会としての意見を策定作業に反映してはどうか。

○教育次長（金子 彰男）

進捗状況を教育委員会で情報提供したい。

○市長（鈴木 力）

教育と関係の無い人が策定作業をすることは無い。意見を基に策定する。燕市総合計画の教育の章を見て、現状と課題の意見を出していただきたい。

○教育次長（金子 彰男）

次回以降資料を用意したい。

○市長（鈴木 力）

燕市総合計画の策定作業があるので、年 2 回の他、内容がそろってきた段階で臨時的に教育大綱の議論する必要がある。

○学校教育課長（山田 公一）

教育大綱は、燕市総合計画の策定状況を見ながら、臨時で会議を行いたい。
教育大綱について、意見はありませんか。

（意見なし）

本日の協議予定は以上です。

3 その他

○市長（鈴木 力）

新年度の新規事業や重点事業、前年度の重点事業の実績はどうか。

○学校教育課長（山田 公一）

羽ばたけつばくろ応援事業について

各高校を回り事業の PR やポスター掲示を依頼、5 月 11 日の締め切り前ですが、今日現在で応募なし。問合せは 3 件、うち小学校 1 件、中学校 1 件、中等 1 件、これから動きがありそうだ。

Jack&Betty 教室

本日、締切日 29 名の応募あり。今日、各学校からまとまって出てくる。50 名程度になる予定です。去年は 91 名。英語をやりたい子どもたちが出てきている。

○上原 洋一教育長

去年の経験者子どもたちが多い。小学生 23 名、中学生 6 名

○黒川 優子委員

男女別では。

○学校教育課長（山田 公一）

小学生男性 11 人、女性 12 人、中学生男性 1 人、女性 5 人

○齋藤 和夫委員長

学校別では。

○学校教育課長（山田 公一）

昨年は、全ての学校からは参加はなかった。学校へ参加を働きかけていく。

○学校教育課長（山田 公一）

長善館学習塾

現在 5 人、直接申し込みがあった。これから各学校経由で申し込みがある。

○中野 信男委員

教育に関する事業の募集、説明会を行うと先生方が参加しますか。

○学校教育課長（山田 公一）

年度初めに拡大校長会において学校長、園長に主な事業の説明をしている。担当の先生を対象とした説明会は行っていない。必要に応じ研修事業などは行っているが、個別事業では行っていない。校長会、教頭会では説明している。

○市長（鈴木 力）

校長先生に発表会を診てもらっては。

○中野 信男委員

工夫し、学校運営に活かしてほしい。事業を理解するための仕組みが有るといい。

○上原 洋一教育長

Jack&Betty スピーチコンテストなどの成果発表会の活動の様子を見てもらい、事業の PR をしたい。

○子育て支援課長（宮路 豊行）

・（仮称）燕西こども園整備事業

燕西幼稚園と燕保育園を統合整備する。平成 27 年度工事を施工。燕西幼稚園を児童クラブに変更。平成 27 年度設計を行う。

・保育園エアコン設置

3 歳児室未設置室に設置

・病児病後児保育

平成 26 年度設置、26 年度登録者 561 名、延べ利用者 462 名今後 PR に努める。

○市長（鈴木 力）

ピーク時の利用者数は。

○教育次長（金子 彰男）

最大 8 名です。

・子育て総合支援センター

市民交流センター1階に総合支援センター「すくすく」5月7日オープン

・すこやか家族応援情報ページ

情報を発信するため、ポータルサイト燕市すこやか家族応援情報ページ『燕市 婚活×妊活×子育て まるごと応援 web 動画などを配信している。アクセス数3月末現在10,361件、ユーザー数1,021名

○社会教育課長（堀 克彦）

・燕縁の会団体支援

婚活パーティーを開催。2月4組、3月5組、4月3組のカップルが誕生している。

・子どもの体力サポート事業

燕体育協会とミズノグループによる。4年生、5校、授業時間12時間の予定で6月から行う。

・オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致事業

合併10周年記念事業 谷口浩美 講演会を4月25日開催。200名来場

燕市合併10周年記念第26回燕マラソン大会4月26日開催。前年度比50増

高野進講演会、市長対談の2部構成を6月21日開催予定。

宇津木妙子さん講演会を9月5日開催予定。

・中央公民館大規模耐震改修

平成27年度工事を行う。平成28年度は青少年ホーム解体後、公民館増築工事を行う予定です。

・合併10周年記念事業「燕市PR大使コンサート」3月開催予定。

・合併10周年記念事業「海援隊トーク&ライブ」9月5日開催予定。

・7月長善館史料館筑波大学連携事業中間報告を予定。

4 閉 会 午後4時00分